



平成 26 年 10 月 21 日

【照会先】

大臣官房統計情報部

人口動態・保健社会統計課社会統計室

室長 衣笠 秀一

専門官 成井 裕子

介護統計第一・二係（内線 7567・7568）

（代表電話） 03-5253-1111

（直通電話） 03-3595-3107

平成25年「介護サービス施設・事業所調査」の結果

厚生労働省では、このほど、平成25年「介護サービス施設・事業所調査」の結果を取りまとめましたので公表します。

「介護サービス施設・事業所調査」は、全国の介護サービス利用状況や職員配置状況、利用者への提供内容などを把握し、今後の介護サービス関連施策の基礎資料を得る目的で実施しています。

対象は、介護保険制度における全ての施設・事業所*（介護保険施設、居宅サービス事業所など、延べ34万3,039カ所）で、これらの平成25年10月1日現在の状況について調査を行い、基本票は活動中の施設・事業所（延べ33万5,992カ所）を集計し、詳細票は回答のあった活動中の施設・事業所（延べ29万2,132カ所）を集計しています。

※ただし、訪問リハビリテーション（介護予防としてのサービス含む。以下同じ）、居宅療養管理指導、医療施設がみなしで行っている訪問看護・通所リハビリテーションは除く。

なお、平成24年調査より、行政情報から把握可能な項目については、都道府県を対象とした基本票で調査を実施し、施設・事業所数や施設の定員について全数を把握しています。

また、施設・事業所を対象とした詳細票については、調査方法の変更などにより回収率が変動しているため、在所者数、利用者数、従事者数などの実数での年次比較は行っていません。

【調査結果のポイント】

（基本票編）

- ・介護サービスの事業所数をみると、訪問介護が32,761事業所（前年31,075事業所）、通所介護が38,127事業所（同34,107事業所）となっている。介護保険施設では、介護老人福祉施設が6,754施設（同6,590施設）、介護老人保健施設が3,993施設（同3,931施設）、介護療養型医療施設が1,647施設（同1,759施設）となっている。（3頁表1）

（詳細票編）

- ・施設・事業所が提供する介護サービスを平成25年9月中に利用した人について、1人当たり利用回数をサービスの種類別でみると、「訪問介護」が18.0回（前年17.5回）、「小規模多機能型居宅介護」が30.9回（同30.2回）であり、平成24年から開始された「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が110.5回（同96.9回）となっている。（9頁表8）
- ・介護保険施設のうち、「個室」の割合が最も多いのは介護老人福祉施設の69.3%（同67.5%）となっている。（14頁表14）

（詳細票編）《利用者票》

- ・介護保険施設を平成25年9月中に退所した人が「家庭」に戻った割合をみると、家庭への復帰を目的とする介護老人保健施設が31.7%（平成22年23.8%）と最も多くなっている。（19頁図11）

詳細は、別添概況をご参照ください。